

学費について

一級自動車工学科(4年制)				
1年次		(一級自動車工学)		
項目	入学手続 合格時	前期分 3月	後期分 10月	合計
入学金	240,000	－	－	240,000
授業料	－	321,000	321,000	642,000
実験実習費	－	65,000	65,000	130,000
施設設備費	－	230,000	－	230,000
学費計	240,000	616,000	386,000	1,242,000
学生諸費用 預り金	－	186,000	－	186,000

※上記に加え、入学前までに授業で使用するパソコン(ChromeBook:クロームブック)の購入が必要です。
(詳細については別途ご案内します。)

2年次			
		(一級自動車工学)	
項目	前期分 3月	後期分 10月	合計
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	65,000	65,000	130,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	616,000	386,000	1,002,000
学生諸費用 預り金	94,000	－	94,000

3年次			
		(一級自動車工学)	
項目	前期分 3月	後期分 10月	合計
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	110,000	110,000	220,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	661,000	431,000	1,092,000
学生諸費用 預り金	124,000	－	124,000

4年次			
		(一級自動車工学)	
項目	前期分 3月	後期分 10月	合計
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	110,000	110,000	220,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	661,000	431,000	1,092,000
学生諸費用 預り金	124,000	－	124,000

自動車整備科(2年制)				
1年次		(自動車整備)		
項目	入学手続 合格時	前期分 3月	後期分 10月	合計
入学金	240,000	－	－	240,000
授業料	－	321,000	321,000	642,000
実験実習費	－	65,000	65,000	130,000
施設設備費	－	230,000	－	230,000
学費計	240,000	616,000	386,000	1,242,000
学生諸費用 預り金	－	186,000	－	186,000

2年次			
		(自動車整備)	
項目	前期分 3月	後期分 10月	合計
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	65,000	65,000	130,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	616,000	386,000	1,002,000
学生諸費用 預り金	94,000	－	94,000

●注意事項

◆自動車整備科(2年制)への入学の方は上記学費をご確認ください。

◆自動車整備・カーボディーマスター科(3年制)、自動車整備・マスターメカニック科(3年制)への入学の方は、P.14上記の※1、※2が3年次の学費となります。

◆自動車整備・トータルマスター科(4年制)への入学の方は、P.14上記の※3が3年次、4年次の学費となります。

〈単位：円〉

〈単位：円〉

※ 1

〈単位：円〉

自動車整備・カーボディマスター科（3年制）

3年次		（カーボディマスター）	
項目	前期分	後期分	合計
	3月	10月	
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	85,000	85,000	170,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	636,000	406,000	1,042,000
学生諸費用 預り金	206,000	－	206,000

※2

〈単位：円〉

自動車整備・マスターメカニック科（3年制）			
3年次		（マスターメカニック）	
項目	前期分	後期分	合計
	3月	10月	
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	110,000	110,000	220,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	661,000	431,000	1,092,000
学生諸費用 預り金	206,000	－	206,000

※3

〈単位：円〉

自動車整備・トータルマスター科（4年制）			
3年次		（カーボディマスター）	
項目	前期分	後期分	合計
	3月	10月	
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	85,000	85,000	170,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	636,000	406,000	1,042,000
学生諸費用 預り金	206,000	－	206,000

自動車整備・トータルマスター科(4年制)			
4年次		(マスターメカニック)	
項目	前期分 3月	後期分 10月	合計
授業料	321,000	321,000	642,000
実験実習費	110,000	110,000	220,000
施設設備費	230,000	－	230,000
学費計	661,000	431,000	1,092,000
学生諸費用 預り金	206,000	－	206,000

●注意事項

◆国土交通省の指定する他の一種養成施設（整備専門学校等）より一級自動車工学科、自動車整備・トータルマスター科へ3年次編入学の方は学費の他に入学金24万円が必要となります。

◆国土交通省の指定する他の一種養成施設（整備専門学校等）より自動車整備・カーボディマスター科、自動車整備・マスターメカニック科へ3年次編入学の方は学費の他に入学金12万円が必要となります。
(内部進学者、当校卒業生および姉妹校からの進学者は**入学検定科・入学金が免除**となります)

◆学費・学生諸費用預り金については、**消費税値上げや物価変動、諸般の事情などにより変更する場合があります**。
在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
入学手続時、進級時に改めてお知らせします。

◆学生諸費用預り金とは、学生個人の所有となる教科書、実習服一式、実習工具、健康診断、傷害保険、学校行事費等の費用をお預かりし、残金は卒業後に一括して精算します。

●納付期限

◆入学金は、合格通知を受け取り後、**入学手続期間内**に「振込用紙」（合格通知文書に同封）を使って、指定の口座へお振り込みください。その他の学費については、別途ご案内いたします。

●入学辞退について

入学を辞退される場合は、速やかに入学校へ連絡し所定の入学辞退書を提出してください。

入学金は返還されません。また、手配済の返品不能な教材等につきましては追加請求させていただきます。

学費などを納入済の方は、入学前の3月31日までに入学辞退書を受領した場合に限り、差額精算した金額を返還いたします。

寮費及び関係費用について

【住所】

〒456-0059 名古屋市熱田区八番二丁目12番11号

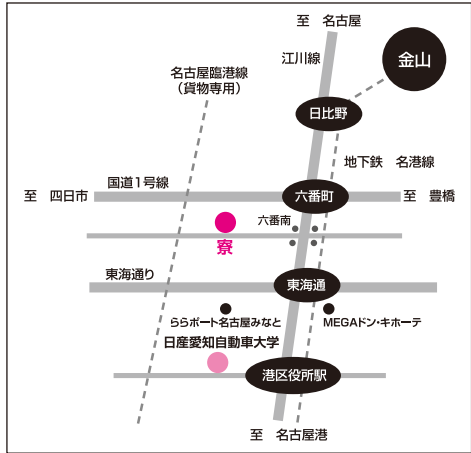
【寮名称】

「PADDOCK23」(パドック23) [男子のみ]

【寮の概要】

- 1) 施設設備
 - ・6階建て、全89室、全て個室
 - ・各部屋エアコン完備
 - ・全室ユニットバス・シャワートイレ付き
 - ・ランドリー（洗濯機・乾燥機）完備
 - ・全室ベッド、デスク、ワードローブ完備
 - ・全室光ファイバーインターネット・テレビ回線、Wi-Fi完備
 - ・食堂完備
- 2) 管理
 - ・寮管理人が24時間常駐
- 3) 通学、近隣施設
 - ・学校まで、自転車で10分、地下鉄で2駅（3分）
 - ・大型ショッピングセンターまで自転車で8分
 - ・金山総合駅まで地下鉄2駅（4分）

寮付近の地図



●納付

- ・寮費・食費：2回／年 ※学費納付と同時期になります。
- ・水道料金(実費)：個別検針による徴収(名古屋市水道局と契約)
- ・電気料金(実費)：個別検針による徴収

●その他

- ・1年次の自宅通学者以外は初年度は原則として入寮となります。
- ・入学手続き時に「入寮申込書」により申し込みをしていただきます。

●寮費用の内訳

〈単位：円〉

男子寮 (個室89部屋)	期	前期分	後期分	合 計	
	納付月	*3月	10月		
	管理運営費(年間)	56,400/年	56,400	—	56,400
	室 料	39,000/月	234,000	234,000	468,000
	*1共益費	5,000/月	30,000	30,000	60,000
	*2食 費	17,000/月	102,000	102,000	204,000
	合 計		422,400	366,000	788,400

- *1：光通信（TV、インターネット）使用料、セキュリティ費用、維持管理に充当します。
- *2：食事は月曜から金曜（祝休日は除く）の朝食・夕食と、日曜の夕食を基本とした、年間食事提供カレンダーより提供します。
- *3：2年次以降の前期分寮費は、4月に学費と合わせて納付いただきます。
- 費用については消費税値上げや物価変動、諸般の事情により変更する場合があります。

学生寮サポート制度（企業推薦入学対象）

条件	企業推薦で入学し、かつ「日産販売会社奨学金制度」が適用される方
対象枠	「PADDOCK23」の空室10室限定 [先着順]
サポート額	寮費39,000円／月の半額 [入学後の2年間で総額468,000円]

■女子委託寮のお問い合わせ先

当校の委託寮として学生マンション・学生会館をご紹介します。（女子専用物件もあります。）

株式会社 学生情報センター

名古屋駅前店
名古屋市中村区椿町15-2 明治安田生命西口ビル2F
☎0120-749-077
ホームページアドレス http://749.jp/

株式会社 共立メンテナンス

名古屋支店 学生会館事務局
名古屋市中区錦1-20-8 カニープレイス名古屋伏見2F
☎052-204-6101
ホームページアドレス http://www.gakuseikaikan.com/

日産愛知自動車大学校学費サポート制度一覧表

学校独自の奨学金制度

対象学科は全学科とし、選考試験の結果から総合的に判断して採用者を決定します。

	奨学金名	対象者	免除額	募集定員	選考内容
1	特待生奨学金	学業成績が優秀で、心身ともに健康であり、かつ自動車整備技術に強い関心を持つ方	25万円 (1年次学費より免除)	若干名	書類審査・面接・学科(数学)
2	遠隔地奨学金	経済的負担軽減を目的とし、自宅から通学が困難な方 ※当校の指定寮へ入寮することが条件	25万円 (1年次学費より免除)	若干名	書類審査・面接・学科(数学)
3	企業推薦奨学金	将来、日産の販売会社で整備士の夢を叶えたい方で、「企業推薦」および「日産販売会社奨学金」対象の方	25万円 (1年次学費より免除)	全員	・日産販売会社の推薦による受験(P.9参照) ・日産販売会社奨学金採用者(P.15参照)
4	リアライズ奨学金	整備士を目指したいが経済的理由で進学に不安を持っている方(P.15参照)	50万円×2年 (1、2年次学費より免除)	日産5校で20名選考	書類審査・面接・学科(数学) 世帯収入

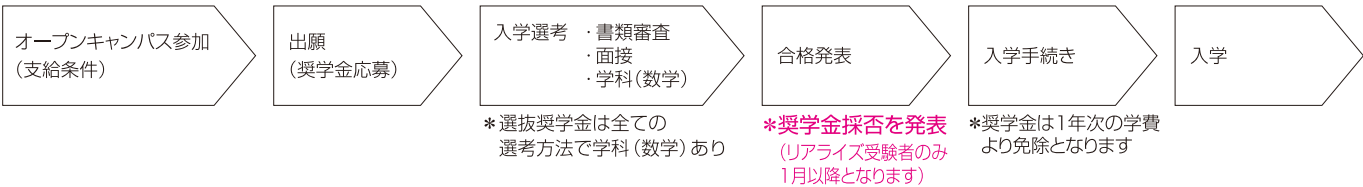
奨学金併用確認表		1	2	3	4	※	※
		特待生奨学金	遠隔地奨学金	企業推薦奨学金	リアライズ奨学金	日産販社奨学金制度	高等教育の修学支援新制度
1	特待生奨学金		×	×	×	×	×
2	遠隔地奨学金	×		×	×	×	×
3	企業推薦奨学金	×	×		×	○	○
4	リアライズ奨学金	×	×	×		×	×
※	日産販社奨学金制度	×	×	○	×		○
※	高等教育の修学支援新制度	×	×	○	×	○	

※15ページの「企業奨学金」および「国の奨学金」をご確認ください。

【注意事項】※上記の学校独自の奨学金を希望する場合

- 当校のオープンキャンパスに参加していることを条件とします。
- 第1志望校のみ対象となります。
(姉妹校と併願する場合、第2志望校では奨学金の応募ができません。)
- リアライズ奨学金を希望する場合、1月以降に審査選考を行いますので、12月までの入試を受験してください。
※学校独自の奨学金採用後に高等教育の修学支援新制度の採用が確定した場合は、高等教育の修学支援新制度の方が優先となります。決定通知書のコピーを提出してください。
- 休学および退学した場合は、各奨学金の規程に基づき全額を返還していただきます。
- 企業推薦奨学金の採用者で対象の日産販売会社へ就職しなかった場合は、全額を返還していただきます。

奨学金応募の流れ



学校独自のサポート制度

■ファミリー支援制度

日産校卒業生のご子息・ご息女、あるいは卒業生、在校生の兄弟姉妹の入学者は入学金(24万円)が免除されます。

- ◆兄弟・姉妹の同時入学の場合は1名分が免除されます。
- ◆学校独自の奨学金制度と併用もできます。上記の制度をご確認ください。
- ◆1年以内に休学・退学した場合は、全額返還をしていただきます。
- ◆対象の方は入学願書および入学願書裏の必要事項に必ず記入してください。

1.各種学費サポート ～日産・自動車大学校ではさまざまな学費サポートをご利用いただけます～

オープンキャンパスでは、個別相談会、保護者説明会を開催しています。
学費サポートについて詳しくお知りになりたい方はお気軽にご相談ください。

1. 日産販売会社奨学金

将来、日産販売会社で整備士の夢を叶えたい高校生の皆さんに対し、各販売会社が独自の奨学金を支給する制度があります。
制度には下記のいずれかの奨学金があります。企業により内容は異なりますので、まずは当校にお問い合わせください。

返還支援型	本人が公的な奨学金(日本学生支援機構)を借入れ、販売会社は入社後の返済支援を約束し、対象者が入社後奨学金の一部を毎月手当てとして支給し、返済の一部を支援します。
貸付型	高校卒業後、将来就職を希望する販売会社から奨学金を受け、日産校の学費等に充てます。(販売会社からの貸与で、就職後一部返還し、残金は免除されます。)

※選考試験があります。

2. リアライズ奨学金

日産・自動車大学校が参戦している「SUPER GT(GT300クラス)」のメインプロジェクトパートナーである株式会社リアライズコーポレーションが設立した奨学金です。日本の自動車業界を支える整備士を育成し、業界の発展を促す取り組みの一環として、日産・自動車大学校で整備士を目指す若者に対し、2年間で100万円が支給される制度です。

支援対象	整備士を目指したいが、経済的理由で進学に不安を持っている方
募集人員	日産・自動車大学校5校で計20名程度
選考方法	「学科試験」および「面接試験」に、「世帯年収」を選考の条件に加えて奨学金審査委員会にて選考

※詳細につきましては、オープンキャンパスの個別相談会等でお問い合わせください。



1. 日本学生支援機構

経済的理由で修学が困難な学生が安心して学べるよう「貸与」または「給付」する制度です。

奨学金種類	貸与月額	
	自宅通学者	自宅外通学者(寮・アパート等)
第一種奨学金 (無利子貸与)	20,000円・30,000円・40,000円・53,000円 から選択	20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・ 60,000円から選択
第二種奨学金 (有利子貸与)	20,000円～120,000円の中から1万円単位で選択	

※給付型奨学金は高等教育の修学支援新制度の名称で日本学生支援機構が行います。
※入学時特別増額貸与奨学金の予約(採用)者は、ろうきん(労働金庫)より入学前に必要な資金の融資を受けられる可能性があります。
※高校在学中に予約採用を申請されることをお勧めします。(予約時期:1回目4～5月頃)

2. 高等教育の修学支援新制度

経済的理由で進学をあきらめないよう学ぶ気持ちを応援する国の制度です。

日産・自動車大学校は、「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

支援対象	・世帯収入の要件を満たしていること(住民非課税世帯及びそれに準ずる世帯) ・高い学習成績を収めている。または学修に意欲があり、高い学習成績を収める見込みがあること。
支援内容	・授業料と入学金の減免 ・給付型奨学金(原則返還が不要な奨学金)

※給付型奨学金は、日本学生支援機構が支給する制度ですので、日本学生支援機構のサイトもご確認ください。

※高校在学中に予約採用を申請されることをお勧めします。(予約時期:1回目4～5月頃)



1. 日本政策金融公庫〈国の教育ローン〉

融資額	お子さま一人あたり350万円以内	
用途	入学金、授業料、アパート代、定期代など幅広く対応	
固定金利	年1.65%(2021年11月1日現在)	ご家庭に状況に応じた金利・返済期間の 優遇制度あり
返済期間	最長15年	

※日本学生支援機構の奨学金と併用できます。

2. 日産・自動車大学校提携教育ローン

オリエントコーポレーション
ジャックス
セディナ

※詳しくお知りになりたい方はチラシのご用意がある場合もありますので当校にご相談ください。



1. 社会人からのリスタートをお考えの方

社会人のリスタートを国が支援する制度です。

	専門実践教育訓練給付金	教育訓練支援給付金
支援対象	自動車整備科(2年課程)のみ	
支給額	訓練費用の70%(2年間で上限112万円)	雇用保険の基本手当日額の80%
雇用条件	雇用保険の加入期間が2年以上	雇用保険の加入期間が2年以上・入学時45歳未満・ 離職後1年以内をすべて満たしている方

※2月末までにハローワークへの手続きを完了している必要があります。

※詳細の要件や手続き内容などお知りになりたい方は、オープンキャンパスの個別相談会等でご相談ください。

※教育訓練支援給付金については、2022年3月31日までの時限措置となっております。2022年4月以降の給付に
関してはハローワークへお問い合わせください。

2. その他のサポート

・地方自治体奨学金 ・母子父子寡婦福祉資金貸付 ・生活福祉貸付 など

※詳しくお知りになりたい方はお住まいの都道府県、市町村等にご相談ください。



その他

2.分納制度 ～月払い楽しくプラン～

◆入学前の準備金は「入学金」と「預り金」、「初回学費」のみ!

日産・自動車大学校なら、授業料、実験実習費、施設設備費をすべてまとめて月払い。

◆日本学生支援機構の奨学金を利用して学費を納付するので資金繰りの心配なし!予約採用がオススメ!

日本学生支援機構の奨学金の振込口座から、毎月の学費を自動引落しするので確実に納付できます。

※ご利用には、日本学生支援機構の奨学金を受けることが必要になります。



当校では学費アドバイザーによるサポートを行っています。

日産・自動車大学校ではすべての方に学ぶ機会を提供したいと考えています。
幅広い知識を持った学費アドバイザーが、必要な学費を最適なところからご準備できるよう丁寧にサポートいたします。
学費に関する不安や悩みなどありましたら、お気軽にご相談ください。